

令和5年度「障害者週間のポスター」中学生区分で最優秀賞（内閣総理大臣表彰）を受賞した生徒が市長を表敬訪問します

千葉市立おゆみ野南中学校2年の山上結希奈さんの作品が、令和5年度「障害者週間のポスター」中学生区分において、本市で初めて最優秀賞（内閣総理大臣表彰）を受賞しました。このたび、その報告のため市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 表敬訪問日時

- (1) 日時
令和5年12月22日（金）16：30から
- (2) 会場
市役所高層棟4階 市長応接室
- (3) 訪問者
市立おゆみ野南中学校 2年 山上 結希奈（やまがみ ゆきな）さん

2 受賞概要

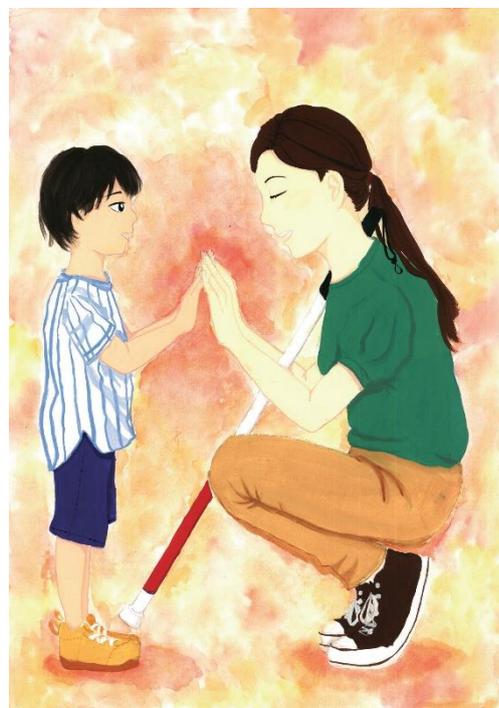
- (1) 受賞部門等
令和5年度「障害者週間のポスター」中学生区分
最優秀賞（内閣総理大臣表彰）
- (2) 募集テーマ
障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現
- (3) 令和5年度応募状況（障害者週間のポスター）
計947点（うち、中学生区分373点）

3 受賞作品

「やさしい手」

※本人の作品コメント

障がいの有無も年齢も性別も関係なくお互いを認め合えるようにしていきたい と思い描きました。また、「すぐに仲良くなれ」ではなく徐々にお互いを知っていくイメージの構図にしました。



受賞作品「やさしい手」

4 取材について

取材を希望する方は、12月22日（金）11：00までに障害者自立支援課（電話245-5172）へご連絡ください。

なお、取材の際は、各社腕章等を着用ください。

<参考>

1 障害者週間について

障害および障害のある人への関心と理解を深め、障害のある人があらゆる分野の活動に参加することを促進するため、障害者基本法において、12月3日から9日までの一週間を「障害者週間」と定めています。国や地方公共団体では、この期間を中心に、民間団体等とも連携しながら、全国各地で障害のある人の自立や社会参加の支援等に資するためのさまざまな取り組みを行っています。

今年度、本市では、12月2日に障害者福祉大会を開催するとともに、市政だより12月号に特集記事を掲載するなどの取り組みを行いました。

2 令和5年度障害者週間における「心の輪を広げる体験作文」および「障害者週間のポスター」について

障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」を目指し、障害および障害のある人に対する国民の理解と関心を深めること等を目的として、内閣府が都道府県・指定都市との共催により、「心の輪を広げる体験作文」（「小学生」、「中学生」、「高校生」および「一般」の4区分）および「障害者週間のポスター」（「小学生」および「中学生」の2区分）の募集・表彰事業を実施しています。

本市からの推薦作品が、障害者週間のポスターで最優秀賞を受賞したのは初めてとなります。